いわき民報
平市田町四丁目八　電話一三一番
編輯兼發行人　千葉克巳
印刷人　但馬隆
日刊　但馬隆　を除く
定價一月四十円　一部一円五十錢
發行所　いわき民報社

平放送局昇格正式陳情

阿部助役ら四代表十八日仙台へ

平放送局昇格運動は去る二日仙台中央放送局長河西三省氏の來平懇談を機に急激に活潑化し、市當局を中心として炭鑛、漁業、文化團体等々各方面の有識者が寄々運動具体化について協議中だったが、市の手に依る陳情書も作成され、これに鈴木辰三郎市長を筆頭に

齋藤石炭局長、對木配炭公團支團長、渡邊石城郡町村長會長、諸橋平商工會議所會頭、鈴木縣水産業會長、清宮石炭協會專務理事、松井水産事務所長、渡邊常石社長、大越常磐炭鑛社長、古河好間、大日本勿來鑛の兩所長、山森磐城文化協會長、蓮沼磐城スポーツ連盟會長

等々のほか昇格期成同盟側の參加で文字通り市郡各層代表の署名も獲たので、いよ〳〵表面的に乘出すべく阿部市助役、柴田德一、永野孝夫兩市議と期成同盟側の鈴木傳明氏を一枚加えて前記陳情を携えて仙台中央放送局に正式に陳情するに決し十八日打揃って出發することになった、なお次回には東京に古垣協會專務にも面接、同樣陳情する段取りでいる

市政革新同志會結成

明朗平市の建設をモットーに

平市は鈴木現市長就任以來消防問題、第一小學校事件丸公事件等不明朗な事件が相續いで起り市政はこれでよいのかと各方面から批判されて來たが、此の儘に放任せば恐るべき暗黑市政に陷るのでないかとかねて鈴木傳明氏を中心に市政を明朗な方向にもって行きたいとの念願から現市政を憂慮する人々の間で種々協議を進めて來たが、大谷武雄、山野邊義政、野崎萬藏、永山富藏、橘三郎、稻島正の諸氏を以って平市政革新同志會を結成し委員長には鈴木傳明氏が就任し而して本趣旨に賛成する同志から續々入會申込みあり相當强力な政治團体になるものと見られ今後の活躍は大いに期待されている

矢吹公安委員に辭職勸告

今野佐内檢事は瀆職で告發

新たに結成した平市政革新同志會では十五日午後一時から三丁目大谷武雄委員宅に會合種々協議の結果かねて問題化していた矢吹公安委員の辭職勸告並に市長並に市會議長に能免して欲しいと云う請願の手續をとり更に丸公事件に關し事件關係者の態度を受けた現盛岡檢察廳檢事今野佐内氏を瀆職罪で檢事總長福井盛太氏宛告發することに決定、直ちに鈴木委員長大谷、山野邊野崎　永山橘稻島の各委員は自動車で飯田町の矢吹公安委員を訪れ左の如き辭職勸告書を手交した、これに對し矢吹委員は「追って回答する」旨の返事ありあつさり引揚げた

平市公安委員矢吹大一郎氏は、丸公事件に關し平市署本田警長からその捜査上の關係書類を取り上げ月餘に亘ってこれを所持し所轄平檢察廳の存在を無視し管轄違いの福島檢察廳今野檢事を勸かし酒池肉林を以て是を饗應して捜査に當らしめた事實は公安委員の職權を越脱した非常識極まる越權行爲であり民主的警察制度を蹂躙し公正なる警察權の行使を誤らしめ全市民に重大なる不安を與えたるものなり

斯の如き公安委員が今後も本市の警察行政を監督指導すべき立場に在るにかては眞に危險千万にして到底われ等三万餘市民の怒び得ざる所なり吾等は市民の安寧と共存共榮と

辭職勸告書

平市政革新同志會

委員長　鈴木傳明

同　大谷武雄

同　山野邊義政

同　野崎萬藏

同　永山富藏

同　橘三郎

同　稻島正

憲地張れば徹底抗爭

鈴木傳明委員長談

矢吹委員に辭職勸告をした鈴木傳明委員長は語る

人間には間違いと云うことがある、矢吹君の犯した間違でも全く前非を悔い男らしく行き過ぎであったことを公の機關を通じて認めて呉れ入ば吾々はまた男らしく潔然とするに躊躇しない、そうして今後公安委員として正しく任務を果して貰えれば市民としてこれ以上喜ばしいことはないが、意地の張りをして飽くまで從來の態度で頑かむりする氣であればわれ〳〵は第二第三の手段をもって抗爭する積りだ

檢察界の官紀肅正

今野檢事告發　成行注目さる

丸公魚市場事件の撥擬に來平した福島檢察廳の今野檢事が去る八月二、三、四、五、六の五日間市内田町の花街に於て連日連夜事件摘發關係者や小名濱、江名の兩漁業會關係者の酒池肉林の饗應を受けたほか飯坂溫泉に於ける亂行振りについて福島、仙台兩檢察當局の部下檢事に對する措置は甚だ冒瀆的で今野檢事を盛岡檢察廳に左遷し當面を糊塗したが、かゝる明白なる讀職事件に對する措置は社會民衆に及ぼす惡影響は蓋し甚大なるものありとして政革新同志會は檢察界の官紀淸正の爲め斷乎たる決意のもとに具体的に犯罪門容を列記して福井檢事總長宛告發したので成行は非常に注目されている

越權行爲の覺えなし

矢吹大一郎公安委員の談

話題の人公安委員矢吹大一郎氏は辭職勸告を受けた翌、十六日次の如く語った

私に越權行爲があった如く一部の人たちが云っているけれども私は越權行爲を行った覺えはない、大体丸公市場については巷間とかくの風說が飛んでいたときにたまゝ同市場が巨額の寄附申出を行ったので本田警長より右の實情調査につき公安委員としてこの書類の提出を求めただけであり このときは箸狩委員も立會っていた、この書類を三ヶ月間も所持していた理由はこの問題は當然司直の手によってメスが加えられると考えていたのでその際の資料として檢察廳へ提出すべく保管していたものでこれは捜査書類でなく實情を詳記した委員會に對する報告書であったので全然越權ではなかったと信じてる

一体公安委員は何をなすべきかと云うことになるがその答として、先づ「公安委員は民衆の聲である」と云うことである、吾々委員は民衆と警察の間に立ち輿論の市民の聲をもっともよく把握しこれを警察に入れて警察の方向を指導することこれが即ち委員の大切な仕事だと思う、良き公安委員とはすべての人に接してその聲を代表するものである

民主電力協議會主體に

平一日和田間送電線增設問題

平一日和田間送電線增設運動協議會は十五日石炭會館に開き平石炭局、東北配電、東部石炭協會、民主電力協議會、京部炭鑛技術會東部石復電力關係者二十名出席各團体から運動經過報告あって後、結局

今後の總合的實現運動方法に就いては民主電力協議會が主体となり、石炭局、東部炭鑛技術會は炭鑛關係の電力事情資料を配電は一般產業の電力事情資料を提供石復はこの資料を基礎に民主電力協議會を援け政治的方面で協力實現運動に乘出すことになった、なお十月上旬ごろに經濟安定本部商工省、石炭廳等の關係係官を招き現地調査並に現地懇談會を開催すること、送電線はあくまで十五萬ボルト一回線增設と決め、それの實現が長期化する場合は配電會社が責任をもってその期間中の暫定措置を講ずることになった

平職安所長佐藤氏に

地方事務所次長

辭職業課長に栄轉した樋口正平公共職業安定所長の後任には石城地方事務所次長佐藤二郎氏と決定、去る六日付できよう發令された

火防組合連役員決る

會長に渡邊啓氏

副會長橘三郎氏

平市政革新同志會

昭和二十三年十月十五日

委員長　鈴木傳明

委員　大谷武雄

同　山野邊義政

同　野崎萬藏

同　永山富藏

同　橘三郎

同　稻島正

市内各區の火防組合ではこの程火防組合連合會を組織し各組合長の中から正副會長を互選した結果、會長渡邊啓、副會長橘三郎の兩氏に決定、

貧困兒童に給費補助

PTA市に陳情

市内各校給食問題については去る十一日學校及びPTA關係者が取引高稅免除方を陳情する等會費輕減運動を行っていた廿六日午前十時運營PTA連合會長を始木村二市内各校給食問題について去る十一日學校及びPTA關係者が取引高稅免除方を陳情する等會費輕減運動を行っていた廿六日午前十時運營PTA連合會長を始木村二

指定鑛は流石目標突破

上旬の常磐炭田出炭成績調べ

常磐炭田十月上旬の出炭成績は目標東北部六一、四九九トン、東部二四、九六七トン、管内合計八八、二五〇トンに對し九八%の八六、四六六トンで一、七八四トンの赤字であった、稼働日數は八日、指定鑛の常磐、古河好間の兩鑛は目標を突破した、常磐炭田三大鑛及び中小鑛の出炭實績左の通り（カッコ内目標單位トン）

常磐二四、三一六（二四、〇〇〇）古河好間八、六一六（七、六〇〇）勿來四、七八一（四、七〇〇）小田二、四六四（二、〇〇〇）隅田川七三一（一、一〇〇）矢鄕六〇一（六〇〇）磐五八三（七〇〇）戸部五六二（七〇〇）大昭一四〇八（一、七〇〇）日曹赤井一、六四三（一、九〇〇）福島日曹七七八（七〇〇）三松四九六（五五〇）小野田七〇〇（七〇〇）品川磐田八九〇（八五〇）三和五九六（五〇〇）田川二、三四三（二、七五〇）

平盲學校軍見事優勝

盲學校角力東北豫選目下全國を視察中のヘレンケラー女史來朝を記念祝福するため東北盲啞學校友會連盟主催で全國盲啞學校親睦角力大會東北豫選を去る十二日仙台盲啞學校に開催したが東縣代表として平盲啞學校生徒荒木英治君（二三）渡邊金五郎君（二三）の三君が出場、第一回戰は秋田代表と對戰三對零で曁く一蹴、次の宮城a組も二對一、更に決勝戰に於て全b組を三對一

書類のみきよう送檢

草野村の第二の阿部定事件發落

【既報】草野村の情痴の兇行第二の阿部定事件について平地區署では渡邊司法主任らが十五日現地檢證を行い取調べを行い一段落となったがヨシ子は姪娘五ヶ月の身重のため十六日殺人未遂で一應書類のみ送り、身柄は釋放したなお兇器は西洋カミソリでなく刀渡り三寸余のナイフでこの兇器と切り落した例の物件は兇行後逃げる途中二、三度轉んだ際兩方ともどこかえ飛んでしまったものと判った

小名濱兩高校の討論會

小名濱文協主催の縣水産高校と町立高校辯論部連合の討論會を二十一日第一小學校講堂に開く、審査員は樋口町長、志賀文協會長、本田小名濱レクリエーション副會長、小野務平町議その他である

新米早くも配給さる

例年より十日早い　あと續々入荷豫定

平場米供出も順調を傳えられているがその影響からか平市内では既に四、五日前から昨年より十日も早く待望の新米が姿を現わしている、此狀況を食糧公團平支所に聞いてみると

平支所の新米割當は一万俵となっていて去る四日頃から入荷し始め現在まで（十五日）約三千俵到着したため八日頃からボツ〳〵配給しています、產地は磐津坂下方面で今後もどん〳〵入荷する豫定ですと心强い話である

土藏を破られる

大消村神ノ内農片宮國勝さん（四五）方では十藏を破られ帶子供用じゆばんなど衣類父五點を盜まれているのを十六日發見

ツベルクリン注射公會堂で

市のツベルクリン反應注射は二十日午後一時より三時半まで第二小學校で行うはずのところ會場を公會堂日本間と變更した

價安確。正
時計の店
サービスの街銀座
サービスの店
誠光堂
平銀座街　電982

良品時代來る！
定評ある大塚の運動具を
配給品と自由品の店
平市田町三田小路
大塚運動具店
電話77

建築金物
炭鑛用　ボールトナット
鑄鋼車輪
多數在庫アリ
注文モ承ケ致シマス
平市新川町一八
吉野鐵工所
電話七二八番

價入高買
ルタ
市目六丁七
平三電五

御婚禮期になりました
タンス鏡台の御用は是非
皆樣の
マルミヤへ
織物類内　宮金坂通り
電話四四番

家具專門の店
看護婦及見習
緊急募集
耳鼻咽喉科
大和田醫院
平市南町一六　電一七〇番

寒さに備えて
ストーブを
ダルマストーブ
オガ屑ストーブ
各種ストーブ
豐富に取揃えてあります
一度御來店御覽下さい
特賣
商店
叶多
平市二丁目
TEL932

外科
產婦人科
入院隨意
木村病院
木村將義
木村寅次郎
平市新川町一九（電一六四）

職人を求む
上原時計店
平驛前　電二二

△市の財政白書發表さる果して市民中何人がみるかナ
△文句はいうがみぬのが市民のクセ自分たちの市の財政位知っていたいもの
△放送局昇格運動いよ〳〵表面化、やゝ遲かりしというも結構是非實現を

德川時代諸城明細圖卷

史談會顧問　根本忠孝

内郷町高坂小學校長渡邊三平氏所藏に係る日本全國の築城圖を、私は同氏が川前國民學校長當時、即ち去る昭和十六年五月十一日に閲覧したのであつたがこの卷物は舊幕時代の「隠密」即ち今日の言葉で云えば秘密探偵の役を勤めた侍の所持したもので、當時にあつては極めて重要且つ秘密な築城圖卷物であつた事が明かである。畫面には一城毎に一々説明文も記されており、實に得難い珍貴な文獻であると思う。

德川時代に於ては德川大御所は勿論、全國に約三百に近い大藩小藩では各相應に「忍び切」と云う者を抱えて置いた、それを「目附役」の支配に屬させ「隠密」の役を勤めさせたものである。この「隠密」を指して所謂「忍術」と稱した。然し忍術とは俗間で傳うるような印を結んで口中で呪文を唱えると、人間が蛇に變じたり、がまに化けたり或は眼前に消えて煙りとなるやうな馬鹿げた子供だましの事ではなく飽迄鍛錬し拔かれた身体と精神一致の作用により間、髪を容れざる機會に投じ切實な合理的方法を遂行して敵情を探り其目的を捕え得た結果、忍術そのものゝ内容は不思議でなくとも、外觀は物体の利用が確に不思議の成功を告げて、蛇となり、がまとなり、若しくは姿が消えてなくなると同樣な不思議を對者に感じ得させたのであろう。將軍家の「隠密」は各藩の秘密を探り、各藩の「隠密」は將軍家の内情を探り、又各藩々々で探り合ひをしたものである。

要するに「隠密」は大膽且つ機敏な侍を見立てたのに相違なく、又子孫代々繼續の業として、生れながらに特殊な境遇を與え、特殊の練習を積ませつゝ、しかも其秘密を保持させるに便した事は確實である。

渡邊氏の所藏に係る該卷物は文化甲戌の年に書かれたものゝ今から約百三七年前に出來たのであるから、餘り古い物ではないが、舊幕時代に於ける日本全國各藩の築城圖が明細にされて珍貴な歴史的參考であることは言を俟たない。（完）

市の財政白書公表

インフレの惱みを如實に現す

市では地方自治法に基き毎年九月末と二月末現在の二回に亘つて財政白書とも云うべき財政説明書を公表することになつたがこれの第一回發表として十五日次の如き白書を公表した、即ち「財政一般について」ほか六項目に分け財政全般について概略的に説明を加え大平市建設を圖るためには納税の完納と市債の完全消化を强調して結んでいるが特に注目されたのは市政を實施した昭和十二年度の歳出總額に對する一世帶當りの平均額は九七円九一錢であつたのを二十三年度は實に六、三九九円二九錢と一躍增加している點で一人當りに較べても昭和十二年の一七円二三錢が一、三三一円五錢を示しインフレ財政の困難さをよく現している、一方歳入總額に對する市民が負う市税の負擔率を見ると昭和十二年度が二三%で更に昭和二十三年度でも三八%他は手數料、國庫並に縣費補助、市債等によつて半額以上はまかなつて來ている點よく制度を設け適時本市財政に睨む調査研究をしてゐる次第であります

▲一般會計歳入出現況

昭和二十三年度當初豫算は二千五百十三万餘円でありましたが四月、六月、八月の三回にわたり追加更正が行われ九月末現在に於て四千三百九十八万餘円に達し既に當初豫算の二倍に達してゐる次第であります

昭和十二年市制施行以來の歳入の主要款項別の歳入總額に對する割合及び歳出總額に對する市民一世帶及一人當は別表第一の通りであります

昭和二十二年度昭和二十三年度收入支出の現況は別表第二の通りであります昭和二十三年九月末日現在の市税收入狀況は別表第三の通りであります

▲特別會計歳入出現況

本市公益質屋は昭和十四年創立以來十年を經たが近時經濟界の變動により一般の利用價値が減少し更にこれが經營には相當の市費の繰入を要するので本年八月三十一日限りこれを廢止することに致した次第であります

又昭和二十二年度より本縣より復興資金の收入の一部五十四万五千円の交付があつたので瓦製造事業を計畫しこれが特別會計を設定したのであります

昭和二十二年度昭和二十三年度收入支出の現況は別表第四の通りであります。

▲市債及び一時借入金

昭和二十三年九月末日現在の市債は別表第五の通りであります

現在一時借入金はありません

▲市有財産現在高

本市有財産現在高は別表第六の通りであります

▲結論

本市財政の現況は以上の通りであるが今後本市の復興大平市の建設を圖ることは極力收入の增加に努めると共に一面冗費を節約し財政の許す範圍に於て市民の福利增進を圖る施策をとりあげたいと存じます

市民の皆さんにおかれては深い關心をもたれ健全財政の基礎となる納税の完納と市債の完全消化を圖るため貯蓄の增强になお一段の協力を御願い以て健全財政の運營と市政の伸展ができるよう皆さんの絶大なる協力と援助を切望して已まない

白書の内容

▲財政一般について

現下の本市財政の實情をありのまゝ發表して市民の皆さんに一層の御理解と御協力を御願するため本市の財政情況を公表する次第であります本市財政の公表するにあたつて先づ平市財政運營の方針について述べたいと存じます

本市の財政は後で數字的に詳しく申述べてありますが本年度當初豫算編成については健全財政を原則として併せて自主的財政の確立を目途とし經費の經濟的効果事業の緊要性を充分勘案し重點的且つ生産的豫算の編成に努めたのでありましたが經濟安定公共事業等の國庫補助事業の内容の確定が遲れていること税制改正の樣相が未定であること並びに經濟狀態の變動が著しいこと等により見透しが相當困難であるが豫算の統一性を保持するため豫見し得る經費は一應網羅計上した次第であります

然るに本年七月に至り自治警察費の市費支辨となり更に補助事業たる罹災住宅の割當決定物價改訂に伴う給與の改善等により著しく歳出の增額を來しましたが一方地方税法の改正により入場税の移管其の他税收入の增收を見込み幸にしてバランスをとりつゝおりましたが戰災復興都市計畫の實施戰災學校の復舊市廳舍の建築第二中學校の建築等今後實施しなければならない大きな事業が幾多あるのであります

本市では本市財政の重要性に鑑み本年五月財政委員（議長、副議長各部委員長）

差押標示破棄即日控訴

縣畿地課事務官の二枚舌に憤慨

【既報】赤井村農鈴木永一さん（五五）が地主猪狩まつさん（四六）から假差押えされた小作地の差押標示を破棄して田植した差押標示無効違反の公判は十五日午後二時から地裁平支部で開廷、猪狩判事から懲役十ヶ月、三年間の執行猶願の判決があつた、然し鈴木さんは縣農地課事務官が耕作して差支えないといつたので標示を破棄耕作したものと申立てゝいるが、當日證人として出廷した農地課事務官は左樣の事をいつたことなしと申立てた、鈴木さんの息子勝雄さん（二六）もあくまでいつたといつており鈴木さんはあくまで爭うと即日控訴した、なお小作地の取上げ問題は今後の解決に俟つが標示破棄を鈴木さんの申立の如く縣農地課事務官がいつたとすれば、教唆ともなるので成行を注目されている

病床の娘を縛り上ぐ

小名濱町に夕暮强盜事件

十五日午後四時頃小名濱町船引場漁夫芳賀增太郎さん方に三十才位鳥打帽國防色の上衣にネズミ色ズボンの男が押入六疊の間に病氣で就寢中の長女ヒロ子さん（一八）をおこし「俺の顔を見るな！」と脅してゴム入バンドで兩手兩足をしばつた上布團をかぶせ「金はないか、飯はないのか」と室内を物色している處えヒロ子さんの弟（一一）が歸宅驚かれた爲一物も得ず逃走した

受恩給者が組織結成へ

市郡下の恩給者たちは去る七月恩給臨時特例の國會通過により增額をみたが今後の四回の狀勢は一層態制の强化を計らねばならないとあつた今度地方事務所主事篠山廉、篠原保治、佐藤武雄の三氏を發起人として今度强力な組織を結成すべく各町村代表者たちに呼びかけているが、十六日には福島市で縣下の恩給受給者連盟の結成大會もあげられるので那からは差當り篠山氏を代表として參加させることになつた

寶くじの當選者

平地方にもおる

百円万の夢をのせた三十円の寶籤の抽籤は十五日行れたが勸銀平支店管内では約二万五百枚が捌かれたものゝ一等から五等までの幸運者は無く六等千円下四ケタ一九三〇、五四七八、六六六六、七等百円下二ケタ四一五、八等二十円末尾三、四、七、甲賞絹サージ洋服地六ヤール九五五、六四〇八、八三五二乙賞ホームスパン洋服地六ヤール一二五、一八四〇、三九四〇の當選者は相當あるものと見られている

トラックと列車の衝突

運轉手と助手重傷

富岡營林署トラック運轉手佐伯清（三八）さん、助手佐藤鈴木さんは縣農地課事務官が行猶願の判決があつた、然し鈴木さんは縣農地課事務官が耕作して差支えないといつたので標示を破棄耕作したものと申立てゝいるが、當日證人

消費者の聲を聽く

食糧公團で配給事務の世論調査

食糧配給公團福島支局ではこの程縣下四市と白河町の五ケ所の消費者からその各地區内公團支所や配給所に對する不平、不滿を聽く世論調査を行うこととなつた、調査方法は飯米通帳番號の末尾が一か五の數字の消費者に配給所で「ハガキ」を渡し左の要領の所へ〇印をつけてポストへ投函してもらうこととなつているのですべて宛先の福島支局で直接各消費者の聲を聽くことになるので從來のように途中で當事者によりもみ消される虞れや報復をうける心配も絶体にないから是非各消費者の僞らざる眞の聲を知らせて欲しいと望んでいる、平支所でも十八日頃から約八日間位にわたつてハガキを配布するが割當枚數は二百枚でこの配布洩れを防ぐため配布期間中は連日係官を各配給所に派遣嚴重取締ることとなつている、

（一）先づ配給通帳に對して

1配給品名やその數量が良く判る樣に記載してありますか

2支拂つた金額や配給價格が判りますか

（二）記給所について

1所員の態度は優、良、可不可のどれですか

2配給を受ける時間はどの位ですか

3食糧以外の配給品をうけるより時間がかゝりますか

4目方は正確でしたか

（三）持込配給について（一）品目が五日分以上配給になる場合は持込み配給となる

1持込配給を希望しますか

2御宅へは配達されていますか

濁酒密造＝久之濱町未復員後家千代吉（四七）は朝鮮人と共謀、濁酒を十月來密造していたこと發覺、十五日久之濱署に濁酒二石五斗とゝもに檢擧

幼兒變死体

きのう上三阪に

十五日夕三阪村上三阪字水田部落に六才位の幼兒の變死体が發見された、男女別も不明平地區署から係官が十六日急行した

火

晨沢樺太から引揚げて神谷村の身寄りを訪ねた森軍夫さん（三四）と言う引揚者はその肝心の身寄りの消息が不明のため途方にくれ湯本町常磐炭鑛世話所へ就職斡旋方を申出て來たが、何分身許保證とか何やらでやかましい當節就職も出來ず、その上僅かな所持金も使い果したため第一の目當の東京への旅費も無くなりすつかり困つている處へ偶々來合せた全町八仙常磐湯本鑛探炭夫太田英治君（二〇）はいたく同情配給されたばかりのシャツを賣つて現金七百円にして森さんの再出發の手土産として贈つた、思わぬところで思わぬ人の厚い情けに嬉し泣きに暮んだ森さんは勇躍東京へ出發したが、從來とかく物欲やら傷害等で惡の巣のように噂されていた炭鑛人の中にもこの太田君のように心やさしい立派な青年がいるともつぱら全町の話題の的となつている

開店御披露
本場の牛　自慢の肉
豚肉牛店
親切・配達・迅速
氣持ヨク・買ヨイ
サービスの店
平驛前
マサゴヤ洋品店隣
緑屋肉店
ナナクシ
電話　794番

安いから賣れる
いづみやの
ライターとケース
只今特賣中の
百圓のライターとケース
大好評
平驛前
電三四八番
いづみや

機械工具
ドリル。タップ
ダイス。スパナー
類他各種工具
水道用鉛管入荷
平驛前通白銀町15
高平商會

新津式脫穀機
小型　粉搗機
單相モーター
製　繩　機
電動機　一式
セメント
瓦　工　樂
石城郡磐崎村
織内農機店
電話湯本一四八

キモノと洋服…買入・販賣
福屋
平驛下車左大通り角から五軒目